市内の自然・史跡や特産品なども交えて見どころをお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを していきます。意外と知られていない名所や素晴らしい自然を巡りながら、皆さんも歩いてみませんか。

ひたちおおた

鍋足山と

□ 文化課エコミュージアム推進室(☎72-3201)

幻の滝めぐりハイキングコース

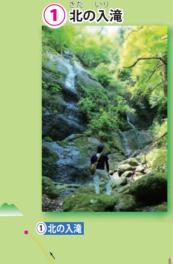
距離: 笹原地区から3つの滝めぐりで約4km

所要時間:約3時間

50回の節目を迎えた「ひたちおおたてくてくウォーク」。今回は里美の名山・鍋足山周辺を歩きます。まず山頂へは、 里美支所から大中コースで登り、大石地区を経て約2時間半(7km)で戻るルートがお手軽に楽しめます。また、 笹原地区から鍋足の山懐に入っていくと、見事な滝がお出迎え。雨の降った直後には、迫力ある姿を見ることがで きます。他にも、雨量があると山のあちこちで岩の間を流れる滝が見られることから、鍋足四十八滝ともいわれて います。さらに巨岩や大木なども数多く、大自然のパワーあふれる鍋足山周辺で、ハイキングをお楽しみください。



「里美地区見立て 観光名所番付」で、 自然・名勝地の西 の小結。雨量が増 すと見られる幻の 滝で、落差があり 迫力がある



冬の凍結した姿も 見事。滝の上には 水田があったとい

(3) ハッチメ滝



岩の模様が、「8」 と人の「目」のよ うに見えることか ら名前がついた。 また、流れる水が 岩に当たって「ベ タベタ」と聞こえ るので、ベタベタ 滝ともいわれる





鍋足山頂から猪ノ鼻 峠方面へのルート は、急な岩場などあ り要注意。中級者以 上におススメ



鍋足山頂からの風景。眺望抜群



いたるところに巨 木がある。下が岩場 木がある。 のため、根がタコの足のように張っ ているのが特徴的



枯れた松の木 戦時中、松やにをとって燃料に したという



*北沢分岐

中の水田跡がある

• 大石口分岐

₹ 大中登山口

大中町



ぬく森の湯

里美 ふれあい館